OB 運営サポーター 募集にあたり

NTT 技術史料館では、一般公開の開始(2010 年)に伴い「OB 運営サポーター」を募集し、現在では 30 名の OB の皆さまにご活動いただいています。

く主な活動内容のご紹介>

◆展示解説/ガイドツアー

来館者の皆さまから「開発者としての苦労話を直接聞けて良かった」「より深く順序だてて歴史を学ぶことができた」と大変好評で、OBの皆さましか持ちえない様々な経験・知識を活用させていただいています。

◆イベントサポート

小中学生への科学工作のサポートや、地域イベントでの地域の皆さまとの触れ合い(館内対応)など、 現役スタッフと一体となって活動していただいています。

◆動態展示に向けた復元・修理

2013 年度は A 形交換機、2014 年度は磁石式手動交換機、2015 年度は A 形交換機(5 桁化)・デルビル磁石式壁掛電話機の復元に成功し、動態展示として人気を博しています。2022 年度には新たにクロスバスイッチ動作体験、公衆電話銭音体験も加わりました。現在、A 形交換機・デルビル電話機等の維持管理作業やダイヤル電話機との接続実現する磁石式手動交換機の復元に着手していただく等、OB の皆さまの当時の経験に基づく高い技術力に頼らせていただいています。

◆OB 技術者のマインド継承

"語り部の会"を開催し、(理系)学生等に専門知識や当時の研究開発のエピソードなどをお話しいただいています。また、NTT語り部シリーズ「温故知新」の映像制作にもご協力いただいております。

◆オンラインでの情報交換会や展示解説

Web 会議システムを利用したオンライン上での情報交換会を定期的に行っております。また「OriHime」というロボットを活用し、遠隔から史料館の来館者への展示説明を行っていただいています。

◆そのほかの各種相談・サポート

取材・問い合わせ対応において、OB の皆様ならではの体験などについて個別にご相談させていただいているほか、ガイドの空き時間を使って、昔の文献資料の目録を作成いただいています。

つきましては、ご無理のない範囲でのご支援・ご協力をお願いさせていただくため、 次の要領で募集要項を作成いたしましたので、是非ご応募いただけますようお願い申し上げます。

※本活動は、技術普及を目的とする<u>ボランティア</u>活動であり、活動内容・活動日時はご自身の ご希望・ご都合に合わせてお選びいただけます。

2024 年度 NTT 技術史料館 OB 運営サポーター募集要項

NTT 技術史料館では、電気通信に関わる技術的な経験・知識が豊富な NTT の OB の皆さまを対象に、 史料館の運営にご支援・ご協力いただけるボランティアを募集します。

1. 活動の種類・内容

興味関心や経験に応じて、以下の活動から選択していただき(複数選択可)、可能な日・時間に活動していただきます。

① 展示解説/ガイドツアー		
内容	ご自身の専門技術における経験・知識を活かした展示解説やガイドツアーが主	
	な活動となります。それに付随し、受付や館内巡回、展示解説資料の作成なども	
	お願いすることがあります。	
	※ガイドツアーのシナリオ台本やビデオ教材をご用意しています。	
活動日程	毎月、事務局より募集します。	
	(主な活動)	
	・一般公開日(毎週木・金 午後) ※研究所の都合により変更あり	
	・電伝探訪(毎週金曜/OB ボランティアガイド事前予約)	
	•学生特別見学会 等	
② イベントサポート		
内容	小中学生への科学工作のサポートや、地域イベントでの地域の皆さまとの触れ	
	合い(館内対応)など、現役スタッフと一体となって活動していただいています。	
	※イベントによりサポート内容は異なります。	
活動日程	イベント開催都度、事務局より募集します。	
	(主なイベント)	
	・武蔵野桜まつりにおける NTT 技術史料館 特別公開	
	•夏休み体験型科学教室	
	・R&D フォーラム 等	
③ 動態展示に向けた復元・修理		
内容	動態展示に向け、収蔵史料の中から復元可能な史料の選定、性能・動作確認お	
	よび解説資料の作成が主な活動となります。そのほか、動態展示品の故障・不	
	具合時に、箇所の切り分けや修理(簡易なもの)などもお願いすることがありま	
	す。	
活動日程	随時、事務局より募集します。	
④OB 技術者のマインド継承(語り部の会)		
内容	ご自身の専門知識や当時の研究開発エピソードを講演するのが主たる活動とな	
	ります。その他、トークセッションや映像制作協力をお願いすることもあります。	
活動日程	年5回開催を想定しています。	

⑤ オンラインでの情報交換会や展示解説		
内容	2021 年 2 月から、Web 会議システムを利用したオンライン上での情報交換会を定	
	期的に行っております。武蔵野から遠い場所にお住まいでも、ご自宅からOBの皆	
	さまと交流いただくことができます。また「OriHime」というロボットを活用し、遠隔か	
	ら史料館の来館者への展示説明を行っていただいています。	
活動日程	情報交換会は、月1回開催予定。OriHime での展示説明は、不定期。	
⑥ そのほかの各種相談、サポート		
内容	上記①~⑤以外の各種ご相談およびサポートが主な活動となります。	
活動日程	随時、事務局より募集します。	

2. 活動条件、その他

応募資格

NTT の OB の方ならどなたでもご応募いただけます。

登録期間

原則、1 年とし、毎年、年度当初に継続の意思確認をさせていただきます。

OB 運営サポーターの守秘義務について

登録初年度に OB 運営サポーターの守秘義務について確認をさせていただきます。

交通費のお支払い

公共交通機関をご利用される場合、ご自宅から NTT 技術史料館までの往復交通費実費をお支払いさせていただきます。

(注意事項)

- ・ 交通費は<u>往復 3,300 円</u>を上限とし、また、公共交通機関の普通運賃とさせていただきます。 (特急料金のお支払いはありません。)
- ・ 登録時に、ご自宅から NTT 技術史料館までの往復経路・費用を確定させていただきます。 外出先から NTT 技術史料館にいらっしゃった場合、あるいは NTT 技術史料館からご自宅 以外の場所にいらっしゃった場合でも、登録時に確定したご自宅から NTT 技術史料館まで の交通費のお支払いとなります。
- ・ NTT 技術史料館以外の場所での活動をこちらから依頼する場合は、登録時に確定したご 自宅から該当活動場所までの往復運賃となりますが、その際の支払い条件についても同 上(**往復 3,300 円**を上限)とさせていただきます。

お車のご利用

NTT 武蔵野研究開発センタ内へのお車の乗り入れはできません。

自転車のご利用

NTT 武蔵野研究開発センタ内へ自転車の乗り入れをご希望される場合は、事前申請が必要となります。

保険

活動時に適用される傷害保険へ加入(保険料は NTT 情報ネットワーク総合研究所が全額負担)いたします。

その他

- ・日当、食事の支給はございません。
- ·宿泊費用のお支払いはありません。
- ・武蔵野市の施設予約・図書館利用向け勤務証明書等の発行はいたしません。

3. お申し込み方法

NTT 技術史料館 事務局までご連絡ください。

[TEL] 0422-59-2093

[FAX] 0422-59-5410

[MAIL] ntthct-info@ntt.com

<NTT 技術史料館 基本情報>

施設名	NTT 技術史料館	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	NTT HISTORY CENTER OF TECHNOLOGIES	
 所在地	〒180−8585	
アバ1エンピ	東京都武蔵野市緑町 3-9-11 NTT 武蔵野研究開発センタ内	
運営主体	日本電信電話株式会社	
理五土冲 	情報ネットワーク総合研究所 企画部	
七明いるわせき	TEL: 0422-59-2093	
お問い合わせ先	E-mail: ntthct-info@ntt.com	
公式		
ホームページ	https://hct.lab.gvm-jp.groupis-ex.ntt/index.html	
設立年	2000 年	
+日 + 井	敷地面積:約 3,000 m ²	
規模	延床面積:約 10,000 ㎡(地上 3 階·地下 1 階)	
一 一一一一	日本電信電話公社発足以降の半世紀を中心に、NTT グループの電気通信にお	
展示内容	ける技術開発の歴史的資産を系譜化・集大成した一大ミュージアム	
NTT グループ	亚口 10.00 / マ佐州	
関係者への公開	平日 10:00~17:00 / 予約制	
一般のお客様	与 图十. 今 图□ 12.0017.02 / 又约不要	
への公開	毎週木·金曜日 13:00~17:00 / 予約不要	
入館料	無料	
OB 運営	20.夕(2024年5月11五)	
サポーター	30 名(2024 年 5 月現在)	
六字マクレコ	JR 中央線「三鷹駅」北口よりバス	
交通アクセス	西武新宿線「東伏見駅」南口より徒歩 15 分	